

慶良間諸島国立公園
ステップアップ
プログラム2025
取り組み推進のための
ワークショップ

ニュースレター
Vol. 4

地域の皆さまが主体的に進めている（または進めたい）取組が国立公園の魅力を高めることにつながっていることから、国立公園満喫プロジェクトの取組の一つである「ステップアッププログラム2025（以下、SUP2025）」で挙げられた地域の取組を具体的に進めることを目的に、令和4年度から地域関係団体の実務担当者が参加するワークショップを開催しています。

ワークショップでは、各団体・個人が2025年度末までに達成したい目標・取組を具体的に進めるため、参加者同士で課題の共有、連携・協働の可能性などについて検討、意見交換を行います。

第2回は、取組のテーマごとにグループに分かれ、年度末までに具体的に取り組む内容について話し合いました。



第2回

進捗状況・課題を共有し、
取組推進のための対応策を考えよう！



開催概要

【渡嘉敷村】

日時：2023年11月1日（水） 17:20～19:10

場所：渡嘉敷村役場 2F会議室

参加者：地域関係者 7名

【座間味村】

日時：2023年11月6日（月） 15:00～17:00

場所：さんごゆんたく館

参加者：地域関係者 9名

当日のプログラム（両村共通）

- ① 開会・挨拶
- ② SUP2025の改定と環境省の取組の説明
- ③ グループワーク
今年度の取組推進のための対応策を考えよう！
- ④ 発表・全体意見交換



渡嘉敷村では3グループ、座間味村では2グループの取組テーマごとに分かれて議論を行いました。

はじめに前回WSからの取組の進捗状況・課題を共有し、後半は今年度末までの取組を検討して意見交換を行い、その結果を発表しました。

みなさまの1つ1つの取組が、慶良間諸島国立公園の魅力UPにつながっています。以下に、取組の一部をご紹介します。



地域の主な取組@座間味村



取組内容	2025までの目標	これまでの取組	これからの取組
受入態勢の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 民宿協会のような団体の設立 ◇ 観光客が食事に困らないような飲食店情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> • 宿泊事業所へのアンケート調査 • 島アプリの導入 • グループLINEで情報交換(阿嘉、慶留間の飲食店) 	<ul style="list-style-type: none"> • 9月にリリースした島アプリの活用と周知を進める • 座間味でも飲食店のLINEグループを作成する
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ヴィーガンメニューの提供 	<ul style="list-style-type: none"> • ベジタリアンスープ提供 • 肉を使用しないメニューの開発・提供 	<ul style="list-style-type: none"> • 今後提供できるメニューの拡大を検討する
コンテンツの磨き上げ、体験メニューの多様化	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 星空保護区への加入 	<ul style="list-style-type: none"> • ダークスカイ協会が来島し街灯チェック等を行った 	<ul style="list-style-type: none"> • 住民への説明・協力依頼
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 雨天時・冬季の体験メニュー造成、強化、提供 	<ul style="list-style-type: none"> • モニターツアー実施 • プラネタリウム稼動 	<ul style="list-style-type: none"> • 天体イベントとのコラボ • プラネタリウムに夜の部を入れ、活用を強化したい • 冬季体験メニューを実施している事業所との連携強化
持続可能な利用の実現	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 宿泊客数、冬季の集客数UP 	<ul style="list-style-type: none"> • 村PVを各SNSやWEB上に広告提示 • 冬季船舶運賃低減の継続 	<ul style="list-style-type: none"> • 星空案内人を育てる • 運賃低減の効果検証
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 海域の共通ルールの作成 ◇ 団体に属さない方への海のルールの周知(海外の方を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> • 団体内で管理・使用ブイの利用ルール作成・明文化 • 座間味、あか・げるまダイビング協会で共通ルール作成 周知 運用 	<ul style="list-style-type: none"> • エコツーリズム推進全体構想について検討会及び勉強会 • 村外でのダイビングについて検討 • 村で全体的な海域利用の自主ルール草案作成
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ マリンレジャー等のルール作り ◇ 海域知識が高いガイドサービス業の提供 	<ul style="list-style-type: none"> • ブイの管理 • 団体内のルールを毎年確認し、修正している 	<ul style="list-style-type: none"> • ブイ関係の周知 • 協会に所属していない人への情報共有 • 各団体と協議していく
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ザトウクジラを特定自然観光資源に指定 ◇ 繁殖海域「トナキゾネ」周辺の国立公園区域編入 	<ul style="list-style-type: none"> • エコツーリズム推進協議会を再開し、議論することをWSで提案した 	<ul style="list-style-type: none"> • エコツーリズム推進協議会の再開
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 座間味のホエールウォッチング(以降「WW」とする)のブランド化 	<ul style="list-style-type: none"> • 「クジラにやさしいウォッチング」のPR 	<ul style="list-style-type: none"> • より効果的なPRを検討 • 質の高いツアーで本島WWとの差別化
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「ホエールスイム禁止」の条例化 	<ul style="list-style-type: none"> • 村外の事業者への協会自主ルールやエリアの周知 • 渡嘉敷のWW業者や本島中南部WW協会との意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> • 渡嘉敷のWW業者との連携強化
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 特産品開発、6次産業化 	<ul style="list-style-type: none"> • 現地勉強会の開催 • 伊江島のらっきょう農家研修 • 遊休農地の活用のため、5年の利用権設定で借用を依頼 	<ul style="list-style-type: none"> • 村広報誌、ポスターの活用 • 加工場稼動の手続き完了

当日欠席された方には個別に意見をお伺いし、その結果を反映しています(次頁も同様)。

地域の主な取組@渡嘉敷村



取組内容	2025までの目標	これまでの取組	これからの取組
受入環境整備	◇ 阿波連区的环境整備（ビーチ駐車場、施設）	<ul style="list-style-type: none"> ビーチ入口の景観整備 役員会で内容共有 	<ul style="list-style-type: none"> シーシ屋、ムラガールの整備 関係機関との話し合い
	◇ 渡嘉敷区内・道路の景観整備、防犯灯の整備	（取組はまだ進められていない）	<ul style="list-style-type: none"> 目標の理解を図り、作業メンバーを確保 2～3か月での作業を想定
受入態勢の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 渡嘉敷、又は3島連携した付加価値の高いツアーの造成 ◇ ガイド必須のツアーづくりと人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育ツアー実施 WS開催、新ツアー造成 ガイド必須ツアー造成 プログラム造成計画、ガイドトレーニング計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 県内外の取扱会社との連携を図る 有識者・実践者のセミナー、WSを実施していく
	◇ 歴史民俗資料館の利用者数を増やしたい	<ul style="list-style-type: none"> ツアーに組み込まれ、入館者数増加 	<ul style="list-style-type: none"> 受入体制の充実 県立博物館学芸員に分野別の詳細調査を依頼する
コンテンツの磨き上げ、体験メニューの多様化	◇ 本島高校生対象の探究活動プログラム確立	<ul style="list-style-type: none"> 協力者の拡充 事業の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 連携先の選定 人脈を広げる 渡嘉敷の魅力・課題の把握
	◇ 島からの平和発信	<ul style="list-style-type: none"> 慰霊の日に平和学習ツアーを開催した 	<ul style="list-style-type: none"> 語り部との会議を開催
	◇ 漁業体験メニューの充実	<ul style="list-style-type: none"> シラヒゲウニ試験養殖 養殖候補地の決定、図面の完成 	<ul style="list-style-type: none"> ウニ養殖の再スタート
持続可能な利用の実現	◇ 無人島や特別保護地区周辺のルールの検討	<ul style="list-style-type: none"> 個別で利用者に注意 	<ul style="list-style-type: none"> 同じ海域を利用する各種団体の協議会等を立ち上げ、ルールについて検討したい
	◇ 海の利用ルールの検討（シュノーケリング、プレジャーボートも含めたもの）	<ul style="list-style-type: none"> 利用者全体でのルール作成の必要性を認識 	<ul style="list-style-type: none"> 会議で問題提起し、部会の設立を図る
	◇ サンゴに被害を及ぼすオニヒトデ・レイシガイなどの駆除方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> 海に潜った際に個体の発生状況を確認 	<ul style="list-style-type: none"> オニヒトデやレイシガイなどの個体数調査を行う リーフチェックなどを定期的に行えないか検討
その他	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 特産品のブランド化と発信 ◇ アンテナショップ立ち上げ 	<ul style="list-style-type: none"> 特産品のロゴマークやロゴのネーミング、特設サイト作成、PV撮影 	<ul style="list-style-type: none"> フェリー等でのパンフ配布 ショップ運営・管理者の選択、依頼、レジ等の設備整備

第3回ワークショップの開催予定

第2回ワークショップにご参加、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。
第3回は、以下の時期に開催し、上記の目標に向けた参加者の取組成果や課題について話し合う予定です。

【渡嘉敷村】

日時：2024年 **2月下旬～3月上旬**

会場：渡嘉敷村役場 庁舎 2階大会議室

会場や時期は
変更の可能性
あり

【座間味村】

日時：2024年 **2月下旬～3月上旬**

会場：座間味コミュニティセンター（座間味島）

次回のプログラム（予定）

**テーマ：2023の取組を振り返り、
これからの取組を考えよう！**

今年度の振り返り、進捗状況報告、自己評価
次年度以降の具体的な取組方策を考える

2025の目標をより具体化していくため、できるだけ
数値目標も合わせてご検討をお願いいたします。
数値目標の例：現状○人→○人に増やす、
現状より %利用者を増やす等